平成30年7月2日　第122号

あまぬまだより

http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/　杉並区立天沼小学校

こころの成長は対話から

副校長　山内江美

先日、卒業したばかりの中学1年生と会話をした際に感じたこと、それは、『少し見ない間に、随分大人っぽくなった。』というものでした。見た目は、6年生の時と変わらないのになぜだろうと、考えながら話を続けていて気付いたのは、「時々、言葉遣いを直しながら話す」ことでした。それを指摘すると、『中学校の先生は、敬語で話すよう徹底して指導している』旨の返事が返ってきました。そう、彼女を大人びて感じさせていた要因は、「敬語を使って会話を続けようとしている」その行為だったのです。

もちろん、是が非でも敬語で話すべきという意味で、この話を書いているわけではありません。「親しみを込めて話す言葉」「ちょっとおどけて使う言葉」「甘えから出る乱暴な言葉」など、子供たちが使う言葉は、場面に応じて、相手に応じて様々に変化します。職員室の入り口の扉には、入る前に言う台詞を示した紙があります。まずは型を決めて誰でも使えるようにしよう、という考えから掲示されたものです。公共の場であることを意識し、

そのような場では丁寧に話すことが相応しいという概念を育てる意味もあります。話を戻しますが、敬語が使える、丁寧に話せるということは、相手を意識した話し方ができるということに他なりません。更には、自分を客観的に見ることができているということと考えられます。

では、どうしたら自分を見つめ、相手を意識した話し方ができるようになるのでしょう。一つには、人とのかかわりを多くもつようにすることが必要条件だと考えます。学校や学級は多くの人が集まる一つの社会といえます。その社会の中での自分の在り方を、体験を通じて学ぶことができます。自分の心はコントロールできても、相手の心まではコントロールできません。どのような心で生活し、どのような心で人と接していくのがよいか、そのことについて思い、考えていくことが心の成長につながっていきます。もう一つは、道徳の時間等を通じて他者の考え方に触れ、自分の心との対話を多くもつということです。

今は大人も子供も時間に追われ、忙しい毎日を過ごしているように思います。人間の一生の時間は決まっています。何をやり、何を捨てるかは、本当に重要で、「じっくり話し合っていられない」などという時間のゆとりのなさが、心のゆとりのなさにつながってしまっては残念です。私たち大人は、子どもの声や心の声に耳を傾け、時には諭し、時には一緒に悩みながら心の成長を促していきたいと思います。そして、私たち大人も共に成長していきたいものです。

※6月30日をもちまして、後藤恵理子栄養士が退職いたしました。
7月2日より牧野歩美が栄養士として勤務しております。

＊＊　今月の目標　＊＊

生活	保健	給食
後かたづけをしっかりしましょう ～一学期の反省をしましょう～	暑さに負けず元気に過ごそう	好き嫌いをしないで食べましょう

7月の行事予定

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	全校朝会
3	火	体力　こころの劇場6（13:00）　ハピスタ
4	水	読書34　おはなし会1　委員会④　たてわり班遊び(昼)　こだま学級見学会
5	木	5時間　読書　都学力調査5　保護者会135（15:00）
6	金	5時間　体力　小児生活習慣病予防説明会（14:40）　保護者会24こ（15:00）　弓ヶ浜保護者説明会6（15:00）
7	土	
8	日	
9	月	全校朝会　安全指導　給食費振替日
10	火	体力　プラネタリウム4こ　ハピスタ
11	水	4時間　読書12こ　避難訓練
12	木	集会③　おはなし会2
13	金	体力　着衣泳56（雨天中止）
14	土	土曜授業3時間　給食なし　セーフティ教室　薬物乱用防止教室6　親子レク2（14:00～15:30）
15	日	
16	月	海の日
17	火	火曜5時間　体力
18	水	4時間　読書56　水道キャラバン4
19	木	5時間　読書　おはなし会4
20	金	5時間　読書　終業式(3校時)　大掃除　給食終
21	土	夏季休業日始　教室新設工事始～10/31
22	日	あっぱれ天小子どもまつり
23	月	夏季水泳前期始・夏季講座始
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	すぎなみ小・中学生未来サミット
29	日	
30	月	
31	火	夏季水泳前期・夏季講座（～8/3まで）

14日(土)3校時に行われる6年薬物乱用防止教室は、6年生以外の保護者の参観も可能です。ぜひご参観ください。

夏季水泳指導・夏季講座・個人面談については、別途お知らせが配布されます。詳しくはそちらをご覧ください。

ラジオ体操
7/23～27
7:30～8:00

○○○着衣水泳○○○

水に慣れることや泳力の向上を目的として行うのが体育の授業として行っている水泳学習です。それに対し、着衣水泳では落水事故や水難事故等、非常時の対応の学習を目的としています。実際に衣服を身につけた状態で水に浮いたり泳いだり、身の回りにあるものを利用して浮いたりする等の学習を行います。水を含んだ衣服がどれだけ重たいものになるのか、その状態でどのようにすれば自分の命を守ることができるかを学びます。

子供たち一人一人が、水の事故から自己の命を守るとともに、万が一事故に遭遇したときの対処の仕方等を身に付けさせたいと思います。ご家庭でも、体調管理や持ち物の準備でご協力頂くことになりますが、どうぞよろしくお願い致します。

7月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
~~1~~	2	3	4	5	6	~~7~~
~~8~~	9	10	11	12	13	14
~~15~~	~~16~~	17	18	19	20	~~21~~
~~22~~	~~23~~	~~24~~	~~25~~	~~26~~	~~27~~	~~28~~
~~29~~	~~30~~	~~31~~				

学校運営協議会コーナー

サマーワークショップ２０１８

～大人も”わかるおもしろさ”を体感しよう！～

サマーワークショップは、年に一度、教職員と保護者と地域関係者がざっくばらんに語り合えるチャンスの場です。

今年は、子どもたちが日常的に学習で使用している
デジタル教科書
デジタルコンテンツ
タブレット
などを実際に使って、ICT活用授業を体験します。
保護者の方々はどなたでも参加が可能です。

後日、参加申込チラシをお配りします。

ぜひ、先生方とともに、天沼小のICT教育を体験し、ICT活用について語り合いましょう!

●●● 特色ある教育活動 ●●●

体力向上に向けての取り組み

本校では、心身ともに健康で最後までやりぬく子供の育成を目指し、天沼フレンドパーク、芝生の校庭でのかけあしタイムや、長縄記録会に取り組んでいます。

1　天沼フレンドパーク

天沼フレンドパークとは、年間11回の活動を通して、運動(遊び)のよさや楽しさを味わい、運動に親しむ資質や能力を身に付けることや、活動の中で多様な運動感覚を養い、運動能力と体力を高めることをねらいとして行っています。さらに、たてわり班で行うことで、運動遊びの決まりを守りながら、異学年の仲間との交流を深めることも大切にしている。これらのねらいを達成するために、天沼フレンドパークを設定しました。

【活動回数及び時間】

○年間６回実施

○朝学習の時間　15分間（８時30分～８時45分）

【活動内容】

１，３，６年生と、２，４，５年生のたてわり班で編成している。

どの学年の児童も楽しめるような９種類の運動遊びの場をローテーションで運動します。

【活動の場】

①②フラフープ　③ケンステップ　④ラダー
⑤⑥ゴム跳び　⑦フラフープ当て
⑧バトンスロー　⑨⑩コーンタッチ
⑪Ｇボール　⑫平均台

2　かけあしタイム

かけあしタイムでは、年間を通した継続的な取り組みにより、児童一人一人の持久力の向上と体を動かす心地よさを味わわせることをねらいとして行っています。今年度より、走る時間を長くした学年もあります。

【活動時間】

○火曜日の朝学習の時間（８時30分～８時45分）
（対　象）１，３，６年生、こだま学級

○金曜日の朝学習の時間（８時30分～８時45分）
（対　象）２，４，５年生

【各学年の取り組む時間】

○１年…２分　○２年…３分　○３年…４分
○４年…５分　○５年…６分　○６年…７分
○こだま…実態に応じて調整

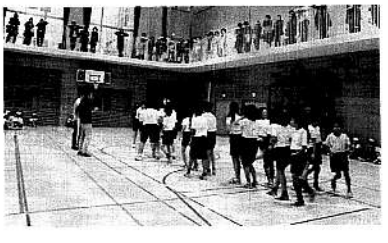
【持久走記録会】

かけあしタイムのまとめとして、２月中旬に持久走記録会を実施しています。持久走の経験を通し、調整力、筋力、持久力などの調和のとれた体力を養い、寒さに対する抵抗力も同時に高めることをねらいとして行っています。

3　長縄記録会

長縄記録会は、なわとび運動の経験を通し、調整力、筋力、持久力などの調和のとれた体力を養い、健全な心身の育成をはかることをねらいとしています。全学級が５分間、学年×１００回の目標達成を目指し、８の字跳びに取り組みます。

長縄記録会に向けた練習では、リズムよく跳ぶ工夫として、「はい、はい、はい、はい。」とクラス全員で声を合わせしたり、縄をタイミング良く跳ぶコツを友達と伝え合ったりする姿が多く見られるのが特徴です。朝の時間や休み時間なども練習に取り組み、夢中になって取り組んでいるうちに自然と体力が高まっていくことを実感できます。



天沼まつり

1年生は、初めての天沼まつりでした。1組は「わっしょい　わっしょいブラック鬼ホール」、2組は「みんなともだち!もりあがろうよ!まとりんぐ」、3組は「たのしくできる　うんまかせゲーム　～めざせ!プロ!!～」というお店でした。みんなでアイデアを出し合い、様々な工夫を取り入れ自分たちのお店を作りました。多くの上級生や保護者の方々、そして同学年の友達がたくさん遊びに来てくれたのでどのクラスも大盛り上がりでした。終わった後の振り返りでは、「来年もがんばりたい。」「たくさんの人が遊びに来てくれて嬉しかった。」「もっと時間が欲しかった。」など前向きな意見がたくさん聞かれました。今回の経験を生かして、これからもみんなで協力して成し遂げる喜びを味わっていきたいと思います。

2年生は、各クラスで何をやるか話し合いました。それぞれのお店は、1組は「スピードダーツ」、2組は「ドキドキミラクルパズルオリンピック」3組は、「出た出た!ハッピーラッキーもぐらたたき」でした。どのクラスも、身近にあるものを使って工夫して作ったり、協力し合って材料を集めたりしました。また遊び方やルールも、考えました。時には、意見が合わないときも、話し合ったり譲り合ったりしながら友達とかかわりあっている様子に成長を感じました。

今年の3年生は各クラスごとにお店を出すのではなく、学年で出し物を話し合い、4つのチームに分かれて準備を進めてきました。最初はクラスばらばらのこともあってか話し合いがスムーズにいかないこともありましたが、各クラスの実行委員を中心に、どうすれば楽しいお店になるかを考え、協力して準備をすることができました。当日はたくさんのお客様に楽しんでもらうことができ、とても充実した天沼まつりになりました。

4年生は、1組は「伝説!4年1組宝島」。みんなで協力でき、自分の仕事以外のことにも進んで働こうとする姿が見られました。2組は「スパイハント」。アイディアをぶつけ合って話し合った成果がでました。3組は、「この赤ちゃんだれ?」。大人のお客さんにもとても評判がよく、誰にでも楽しんでいただける出し物になりました。どのクラスも、自主的に準備をしたり工夫をしたりする姿が見られ、高学年に向けての心構えがまた一つできた天沼まつりでした。

5年は3クラスともコース上を進みながらアトラクションをクリアしていくお店でした。今年度キャリア教育として学習している「AKP（天沼会社経営プロジェクト）」とのつながりから、ただ楽しければいいのではなく、「お客様」を意識した発言や行動が取組の中に見られました。移動教室に続き、企画から実施までを自分たちの手で行い、主体的に取り組んだこの経験を、さらに今後の学びにつなげていかなければなりません。

小学校生活最後の天沼祭り。6年生は学年で「宇宙」という共通のテーマをもって取り組みました。クラスごとに宇宙感満載のお店を作り上げ、最高の思い出にしようと準備をしてきました。5年生のAKPで学んだ「お客様のニーズを考える」ということを生かしながら、お店の細かい内容について話し合う様子が見られました。みんなで気合いを入れて臨んだ本番。どのお店もお客様一人一人を大切にすることで笑顔を生み出すことができ、思い出の1ページとなりました。

こだま

こだま学級では、『スーパーたのしいさかなつりやさん』をしました。サメがいたり、カニがいたり、タコがいたり、イカがいたり、カラフルな虹色の魚がいたり…。図工の時間に、こんな魚がいたらいいなという魚を作りました。ワクワクドキドキがいっぱいのさかなつりやさんが完成しました!店長さんを中心に仕事内容を話し合い役割分担。自分の決められた仕事を精一杯頑張りました。当日は、お客さんがたくさん来てくださり大忙しでしたが、楽しくて大満足だったようです。

移動教室

5月30日（水）から6月1日（金）までの3日間、富士学園に行ってきました。連合移動教室では、他校5校の子供たちとレクリエーションをしたり、アスレチックで遊んだりして仲良くなり、楽しい思い出をたくさん作ることができました。

ハイキングは、前日の雨で予定していたコースとは違うコースを歩くことになりましたが、この季節ならではの珍しい花、ギンリョウソウを見たり、リスが木の上を走っているのを見たりすることができ、豊かな自然を大いに楽しみました。

宿泊体験を通して、自分のことを頑張って行うことができた子供たち。ここで得た力を今後の学習活動でも発揮できるようにしていきます。

再生紙使用